

## Q : 過去の工程表データを再利用したい

- 今回は「過去の工程表データを再利用する」についてレクチャーします。定期的な同じ工程・作業がある場合でも、カレンダーが変わるため工程表を再作成しなければならないというときに、工程開始日を指定するだけで、カレンダー（休み）を考慮して工程全体を任意の開始日を基準に移動して作成・編集することができます。
- 過去の実績がある工程表データを再利用することにより次のメリットを得ることができ、工程表作成効率を向上することができます。

再利用によるメリット：①作業の漏れ防止 ②より確かな作業時間の見積り ③計画立上げ時の効率UP

## A : 操作方法

### 1. 再利用する工程表をテンプレートとして保存しましょう。

- ①再利用する工程表(工程's ファイル)を開いて、[ファイル]メニュー>[名前を付けて保存]をクリックする。
- ②[名前を付けて保存]画面でファイルの種類として[ウェブアイ工程's テンプレート(\*.kzt)]を選択、[保存]をクリックする(下図1 参照)。

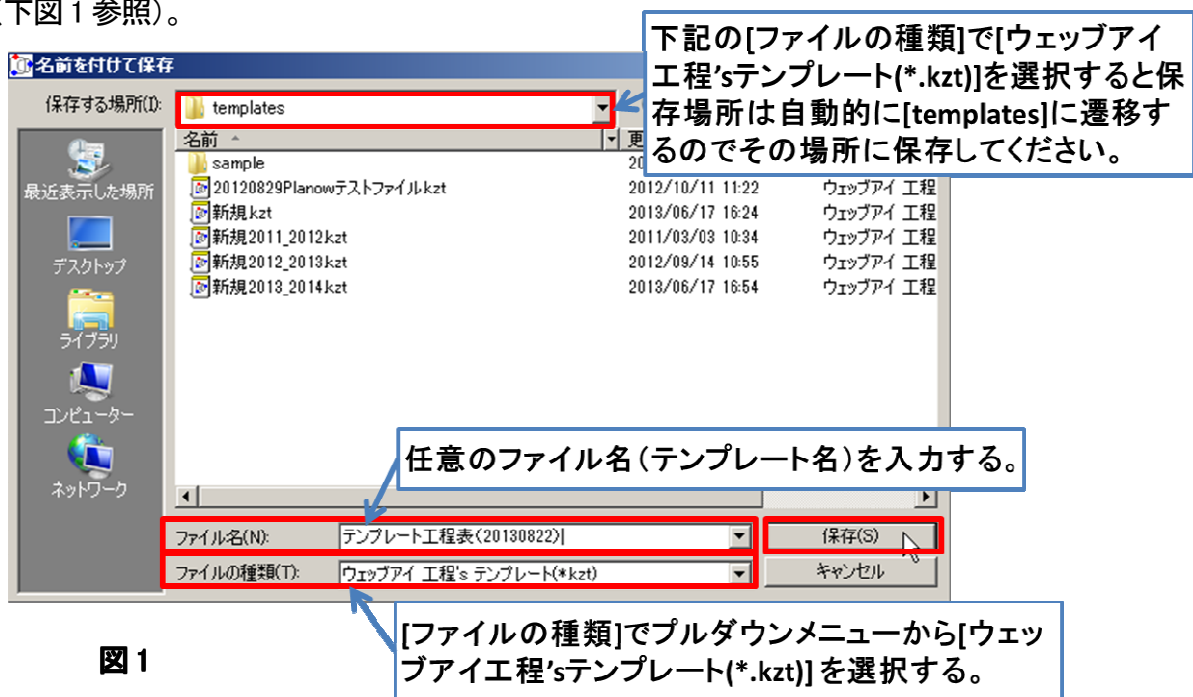


図1

### 2. 予め保存したテンプレートを開いて、プロジェクトデータを再利用しましょう。

- ・ テンプレートにバーが含まれる場合、指定した移動先(日付)にバーを一括移動して再利用することができます。
- ・ カレンダーと供給資源量も一緒に移動できます。

- ①工程's を立ち上げて、[ファイル]メニュー>[新規作成]をクリックする。
- ②[新規作成]ダイアログで[ファイルの場所]で[templates]を選択して、保存したテンプレートファイルを選択して[開く]をクリックする(下図2 参照)。
- ③[プロジェクトデータの再利用]ダイアログで、工程の移動先、オプション設定し[この条件で移動]をクリックする(下図3 参照)。

注1)③はテンプレートファイルにバーが存在する場合のみです。

注2)移動先は先頭バーの位置ではなく編集期間の開始を指定してください。

注3)プロジェクト全体の移動が行われた直後は、元のテンプレートで設定していた編集期間の日数が維持されます。編集期間を変更したい場合は、「編集期間の設定」を行ってください。

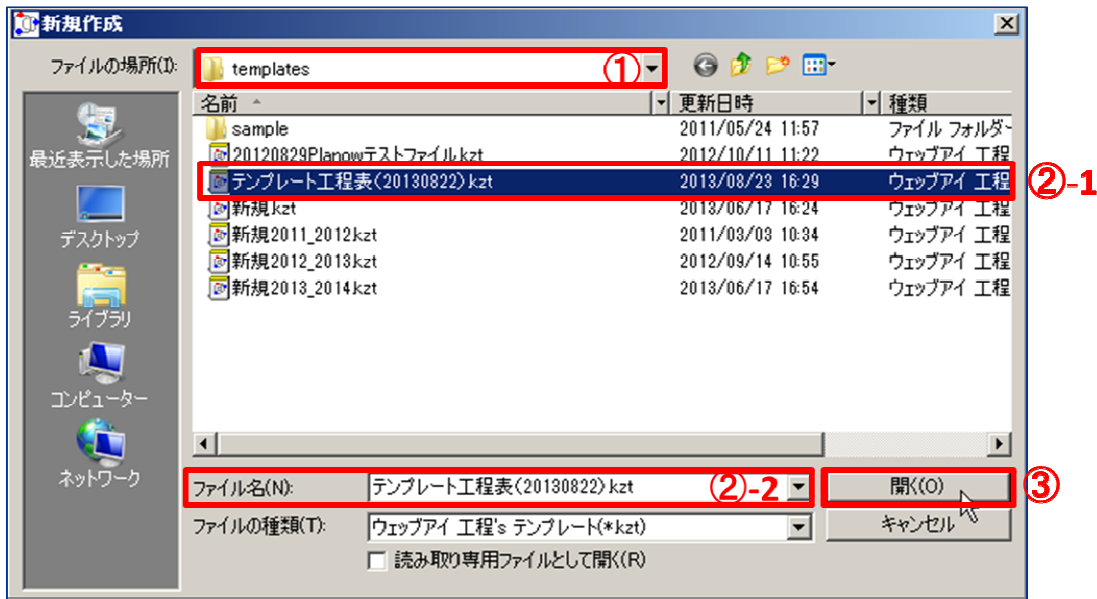


図 2

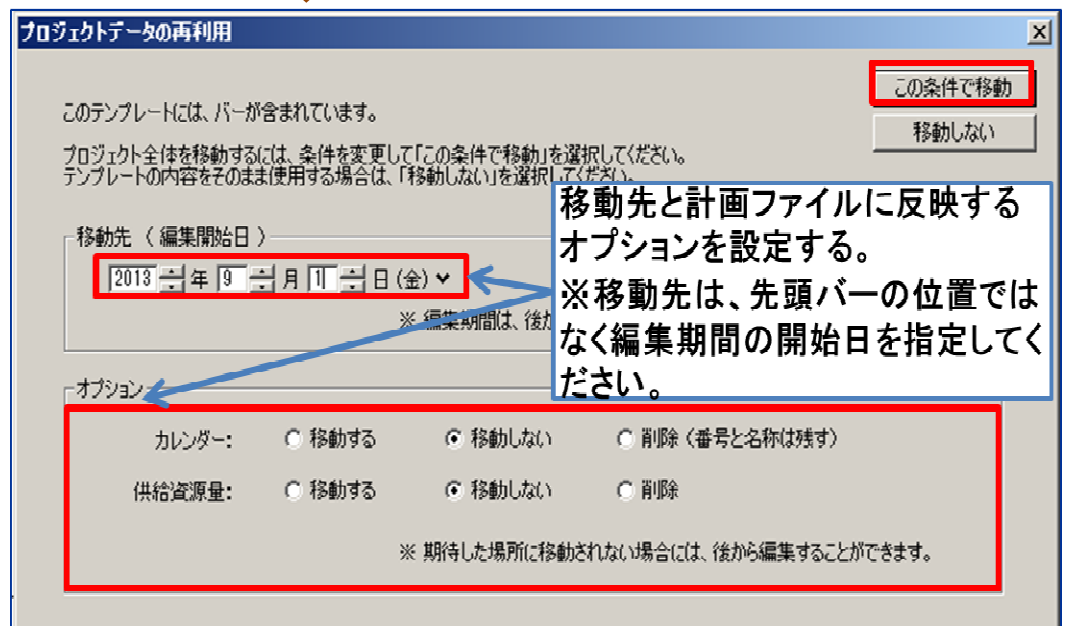


図 3